

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年 1月 16日

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 7人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	13人	2人	0人	15人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・ 個別担当を事前に決定し、事前情報での対応表を作成、実際に対応して利用1週間後でご本人の実像、ニーズに合ったもの、ケアプランの目標に沿った対応表に修正し、共有する。 ・ 利用開始から1週間はミーティングにて関わった中での様子等を共有し、対応に問題点や改善点がないか検討する。認知症の方には担当制を設けて関わることで職員との馴染みの関係を早く築き、慣れて頂く。 ・ ご家族には連絡帳と送迎時にご様子をお伝えすると共にご自宅での様子を把握してケアに活かす。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事前の情報を基に対応表を作成、周知、多く関わった中での修正がミーティングなどの情報共有を通して行えていた。個別担当としての意識が昨年より上がっていると感じる。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	2	13	0	0	15
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	0	13	2	0	15
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	3	11	1	0	15
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	0	11	4	0	15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・ 早く慣れて頂くよう職員が積極的に関わりを持っている。 ・ 個別担当としてご利用者様をよく知る、ケアに活かすという役割の意識が対応を通して向上している。 ・ ご自宅での様子を把握した中で、何が出来るようになれば良いか考え、自立支援を行えている。 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・ 個別担当職員によって担当ご利用者様への意識の差がある。 ・ 勤務時間によってミーティングに参加できない職員へしっかり情報が共有できていないこともある。 ・ ケースによって情報が遅くなり利用前に十分な共有ができなかった。 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・ 個別担当を事前に決定し、個別担当職員にて事前情報を基に対応表を作成し、周知する。 ・ 個別担当職員が中心となって早く慣れて頂くために隣に座って会話する時間を持ち、その方の趣味嗜好などをお聞きしてその方を知り、知り得た情報は記録に残す。次の会話、ケアに活かす。 ・ 利用開始から1週間はミーティングにて情報共有し、こまめに様子を記録に残す。対応表がご本人の実像、ニーズに合ったものか、対応に問題点や改善点がないか自立支援の観点から検討する。一週間後に検討したものを個別担当にて対応表に反映して修正し、周知する。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年 1月 16日

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー 7人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	10人	5人	0人	15人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none"> ・カンファレンスは毎月第4木曜日の13時から業務内で行う。カンファレンスにて話し合った内容はその日の内に個別担当職員が書面にまとめて共有する。今後の対応だけでなく、ご本人の思いや職員の気づき等出た意見は全て共有する。 ・カンファレンス翌日から1週間は連日昼礼にて対応周知、振り返りを行う。 ・翌月のカンファレンスにて振り返り、評価、修正を行う。「ご本人の思い」についても変化など個別担当職員が関わった中で発信、他職員の気づきも共有する。
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ対応にて十分に行えない月もあったが、カンファレンス日以外でも日々のミーティング等にて対応の検討等、積極的な発信が行えてきている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?	1	9	5	0	15
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	0	10	5	0	15
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?	1	10	4	0	15
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	1	12	2	0	15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・昼礼時、評価をする時はなるべく自分の意見や関わってどうだったかを発信して対応検討に役立てるように心掛けている ・ご本人の希望やしてみたい事はケアの中から拾い上げている ・ご本人のニーズに合わせた機能訓練が行えている。また、個担発信でケアやりハビリの改善や振り返りしっかりと行えている 	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> ・個担によりご利用者様に向き合う差がある為、評価できていない時がある ・全てのご利用者様に対してできていない ・本人、家族の思いと職員の思いが合致しているか不安 	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none"> ・昼礼ミーティングでは関りの中での気づきを必ず参加全職員が発信する。また、個別担当職員からは担当ご利用者様への取り組みの状況、進捗、ご本人の思いや変化など発信する。発信に対して、周りの職員は関わった中での意見を出し、次のケアに活かす。 	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年 1月 16日

3. 日常生活の支援

メンバー 7人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	1人	10人	4人	0人	15人

前回の改善計画
・個別担当職員は昼礼参加時、必ず担当ご利用者様の気づきや対応周知、情報収集など何かしら発信する。対応発信時はご本人の気持ちを代弁しながら、何の為にその対応が必要なのか周知する。発信できるようご利用者様、ご家族様とも意識して積極的に関り、知り得たことはケース記録等に残して共有する。 ・個別担当職員は担当ご利用者様の状況に合わせた介護、対応表の対応が実施できているか日々確認する。
前回の改善計画に対する取組み結果
・職員によって、個別担当職員によって差がある。できている職員に合わせていくようにしていく必要がある。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	0	6	6	3	15
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	3	12	0	0	15
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	0	7	8	0	15
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	3	12	0	0	15
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	1	13	1	0	15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・外部訪問や送迎に関わり、ご自宅の様子を知ることが出来、より良く生活できるように支援したいという思いが強くなった。知ることは大事だと強く感じた。 ・ご本人の今の状態に合わせた介護は行えている。体調や状態の変化は都度共有し対応を変更している ・体調変化時は昼礼・申し送りを時に情報共有できている	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・自立支援という観点での対応はもっと検討し、実施していく必要がある。 ・ご自宅での生活をより良くするために何をするか関係づけて対応する必要がある。 ・職員によって対応の差がある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・ご自宅での生活を理解するために、なるべく外部訪問や送迎ができる職員を増やしていく。 ・個別担当職員は在宅生活がより良くなるよう苑で何をすべきか、ご本人のニーズや自立支援を反映させた対応表を毎月更新、周知し、実施管理を行う。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年 1月 16日

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 7人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	8人	7人	0人	15人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none">・地域との関係性を作り、地域貢献を通して生活の張り合い、生きがいに繋げるために雑巾プロジェクト(雑巾を縫って地元の保育園、小中学校に寄付する取り組み)参加者を増やす。週1回はレクリエーションにて実施する。・毎月作成しているQOL向上プログラムモニタリングシートをご家族にも配布し、苑での取り組みを知っていただく。苑での様子を密にお伝えすることで、ご家族からもお話しいただけるような関係性を築く。
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none">・雑巾縫いの働きかけは行っているが、できないご利用者様が多くなっている。雑巾縫いができなくても編み物でコースターなどを作成している。・送迎時等に取り組みのご様子をお伝えしているが、シートの配布は行えていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0	6	9	0	15
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	0	6	9	0	15
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	2	9	4	0	15
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	3	7	5	15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・送迎時、ご家族にご本人の状態を話ししたりできた・外部訪問に行けるようになったことで、ご本人がご自宅でどのように過ごしているのか理解することができた。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・ご本人を取り巻く近所、知人との関係についてほとんど知らない・ご自宅と苑での様子しか考慮していなかった。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	<ul style="list-style-type: none">・雑巾プロジェクトを継続する。直接子供にお渡しする機会を設け、生活の楽しみ、生きがいに繋げる。・外部訪問、送迎ができる職員を増やす。ご自宅の様子や過ごし方を実感し、ケアに活かす。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年 1月 16日

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 7人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	0人	10人	5人	0人	15人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none">・地域との関係性を作り、地域貢献を通して生活の張り合い、生きがいに繋げるために雑巾プロジェクト(雑巾を縫って地元の保育園、小中学校に寄付する取り組み)参加者を増やす。週1回はレクリエーションにて実施する。雑巾プロジェクトを通して職員の地域資源の理解を深める。・ご本人の状態変化や送迎時にご家族と関わった中で状態やニーズを把握し、ケアマネージャーに伝え、柔軟なサービス提供に繋げる。・職員の気づきの目を養うためにケース記録は細かく変化を残す。
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none">・雑巾縫いの働きかけは行っているが、できないご利用者様が多くなっている。・ご自宅での生活を把握した中で苑での取り組みを考え、ご自宅で過ごせるよう状態の改善が行えていた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	0	4	11	0	15
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	5	10	0	0	15
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができますか?	2	12	1	0	15
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	5	10	0	0	15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・通所、宿泊、帰宅時間の変更などニーズに合わせた対応ができている・ご本人のニーズに応えた対応が出来ている。変化に対しては適宜情報共有ができている・ご本人の変化は、昼礼、申し送り等で都度共有ができている

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・地域の資源を使って支援はできていないように感じる。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	<ul style="list-style-type: none">・雑巾プロジェクトを継続する。直接子供にお渡しする機会を設け、生活の楽しみ、生きがいに繋げる。・外部訪問、送迎ができる職員を増やす。ご自宅の様子や過ごし方を実感し、ケアに活かす。・送迎時にご家族様と積極的に関り、困りごとやニーズを把握し、ケアや柔軟なサービスに繋げる。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年1月16日

6. 連携・協働

メンバー 7人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	0人	12人	3人	0人	15人

前回の改善計画
<ul style="list-style-type: none">・雑巾プロジェクトを通して地域と繋がっていく。取り組みを地域へ発信していく。・コロナ禍の中でも参加できる地域行事は可能な限り参加していく。
前回の改善計画に対する取組み結果
<ul style="list-style-type: none">・可能な限り、公園の草取りや側溝掃除など参加させていただいた。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等他事業所）との会議を行っていますか？	0	11	4	0	15
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	0	1	2	12	15
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	0	11	4	0	15
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	0	0	1	14	15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・町内の側溝掃除や公園の草取りは必ず参加できている。毎回違う職員にて参加させていただいている。

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
	<ul style="list-style-type: none">・コロナ対策にてできていないことが多い。・以前のようにイベントや子供たちの交流を取り戻したい。

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
	<ul style="list-style-type: none">・雑巾プロジェクトを通して地域と繋がっていく。寄贈の際はご利用者様数名だけでもお連れし、参加いただきたい。取り組みを地域へ発信していく。・コロナ禍の中でも参加できる地域行事は可能な限り参加していく。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年12月16日

7. 運営

メンバー 7人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	3人	12人	0人	0人	15人

前回の改善計画

- ・ご利用者様、ご家族様の意見は記録に残して共有し、対応する。苦情については苦情報告書を作成し、3日間昼礼にて共有、対策検討する。1週間後に実施状況を振り返る。送迎時など積極的にご家族とコミュニケーションをとり、小さなことでも言いやすい関係性を築く。
- ・小規模多機能のサービスを必要としている地域の方を受け入れられる体制を整える。（職員の出来ることを増やす。業務改善など）

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・送迎時や連絡帳など細かいことでも教えていただき、対応を行えている。
- ・職員の出来ることを増やした中で、認知症の方の対応など研修を行いながら、実際の場面でも共有し、対応を統一して改善に向けて対応ができている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができているですか？	2	10	3	0	15
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	4	11	0	0	15
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	1	10	4	0	15
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか？	0	10	3	2	15

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること

- ・意見や苦情については報告書にまとめて職員で共有、改善を行えている。
- ・多機能会議や昼礼にて意見を言い合い、意識を合わせて対応している。
- ・地域活動は出来る範囲で行えている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

- ・地域の方の意見、ニーズが不明確であり地域と協働した取り組みができていない
- ・地域との関りは減っている。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)

- ・毎月職員と事業長でのマンツーマンミーティング、月1回の多機能会議にて意見を言い合い、事業所のあり方を共有していく。
- ・ご利用者様、ご家族、地域の方からの意見や苦情は苦情報告書を作成し、3日間昼礼にて共有、対策検討する。1週間後に実施状況を振り返る。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年1月16日

8. 質を向上するための取組み

メンバー 7人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	0人	10人	5人	0人	15人

前回の改善計画	<ul style="list-style-type: none">・ヒヤリハット報告書を職員全員が月3枚以上提出し、昼礼にて共有、対策検討し、常に改善していく。気づきの視点を養う。・苑内研修は日中勤務時間内に行い、何日かに分けて職員全員が参加できるようにする。
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none">・ヒヤリハットの提出は職員によって差がある。昼礼にて共有、検討、改善は行えている。・苑内研修は何日かに分けて全員が参加できるように行った。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか	1	9	5	0	15
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	2	9	4	0	15
③	地域連絡会に参加していますか	0	1	3	11	15
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	4	10	1	0	15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・苑内研修には参加できている。・資格取得のため研修に参加している。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none">・ヒヤリハットの提出に差があり、決まった職員が出したり出していなかったりする。差をなくして全員が気づきの視点を身につける必要がある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
<ul style="list-style-type: none">・苑内研修を定期的実施し、職員のスキルアップにつなげる。職員が全員参加できるよう調整する。・ヒヤリハット報告書を職員全員が月3枚以上提出し、昼礼にて共有、対策検討し、常に改善していく。気づきの視点を養う。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和5年1月16日

9. 人権・プライバシー

メンバー 7人

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	1人	14人	0人	0人	15人

前回の改善計画
・虐待防止委員会を中心に定期的な研修を行い、理解を深める。 ・不適切な対応を行っていないか職員が他職員を評価する「他者評価」を書面にて毎月行い、指摘があるものは事業長から指導を行う。
前回の改善計画に対する取組み結果
・定期的に委員会、研修を開催し、理解を深められている。 ・毎月「他者評価」を行うことで虐待防止の意識づけを行えている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	身体拘束をしていない	11	4	0	0	15
②	虐待は行われていない	2	13	0	0	15
③	プライバシーが守られている	3	9	3	0	15
④	必要な方に成年後見制度を活用している	10	5	0	0	15
⑤	適正な個人情報の管理ができている	3	11	1	0	15

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・虐待委員会や研修を行い、意識を高く持っている。 ・必要な方に成年後見制度を活用している。 ・ルールを設定し、外れていたら職員同士で指摘し合うようにしている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・認知症のあるご利用者様の行動を決めつけて対応してしまっていることがあったが、改めて必ず「どうされましたか」とお聞きしている。 ・忙しい際や認知症の方が何度も同じことを言われると口調が強くなってしまうことがある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
・虐待防止委員会を中心に定期的な研修を行い、理解を深める。 ・不適切な対応を行っていないか職員が他職員を評価する「他者評価」を書面にて毎月行う。指摘項目は事業長より指導を行う。 ・不適切な対応があった際はミーティングにて共有し、互いに注意し合える環境を作る。	